

令和元年度（2019年度）

第69次 印旛地区教育研究集会

外国語研究部 提案資料

主体的にコミュニケーションを図ろうとする児童の育成  
～外国語科における小中連携の観点から～

富里市立日吉台小学校

首藤千亜季

## 1 研究主題

### 主体的にコミュニケーションを図ろうとする児童の育成 ～外国語科における小中連携の観点から～

## 2 主題設定の理由

### (1) 学習指導要領より

富里市では、2018年度から始まった移行措置により、小学校高学年（5，6年生）は外国語科を年間70時間実施している。新学習指導要領における外国語科の目標は、以下の通りである。

#### 外国語科（5，6年生）

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による「聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと」の言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付き、これらの知識を理解するとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

外国語科となり、「聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと」の4技能5領域が取り入れられることとなった。中学年で「聞くこと」及び「話すこと」を中心として外国語に慣れ親しみ、外国語学習への動機づけを高める。高学年からは外国語科として、「読むこと」及び「書くこと」を加えて総合的・系統的に扱う学習を行うことが求められている。小学校高学年に、「読むこと」と「書くこと」の言語活動が加わったことや、中学校でも英語を「話すこと」「聞くこと」の言語活動が重視されるようになったことは、外国語の学習を小学校から中学校へと連続させて行うことが求められているからと言える。児童生徒が、近い将来、自国の人々とだけでなく、他国の人々とも主体的なコミュニケーションを図っていくことができるように、小学生時期からの積み重ねが大切であると考えます。

### (2) 富里市の「とみさと教育プラン」より

富里市の、本年度の「とみさと教育プラン」には、以下の教育基本目標が示されている。

- |      |                                            |
|------|--------------------------------------------|
| 基本目標 | 1 ふるさと富里を誇りにし、このまちの未来を拓き世界に羽ばたく子どもを育てます。   |
|      | 2 豊かな心、健やかな体、確かな学力などの「生きる力」を育てる学校教育を推進します。 |

この基本目標を実現するために、学校教育内容・方法の改善と充実が求められる。その具体的な内容の一つに、「ジョイント・スクール推進事業の充実」（資料1）が含まれている。

ジョイント・スクールとは、従来の小中連携の考え方をより発展させて、小中学校、義務教育9

年間の教育課程上の接続を重視した学校運営を目指す考え方である。中学校不適應生徒の現状を解消し、児童生徒の学びと成長・発達の連続性を保証し、生きる力の育成を図るためにも、小中学校の接続性や統一性をもった学園構想の考え方を基盤とした教育活動の充実が必要である。これまでの研究推進事業の成果を活かして、それぞれの学園独自で特色ある小中連携「ジョイント・スクール」活動を推進していくものとする。

この推進事業には、3つの柱として以下の点が挙げられている。①豊かな人間力を養うジョイント、②小中学校教員のジョイント、③学力向上に向けてのジョイントである。①では、小中学校で共通の生活ルールを守ることや、児童生徒の積極的な交流活動の推奨が示されている。②では、小中学校で共通した「めざす児童生徒像・教職員像」の設定をすること、それぞれの学校への授業参観、交流を積極的に行うことが示されている。③では、小学6年生を中心に中学校の授業を体験できる機会を積極的に増やしていくと示されている。

これらを踏まえて、小中学校が連携して、児童生徒がコミュニケーションへの意欲を向上させるために、外国語科において可能な手立てについて探っていく。

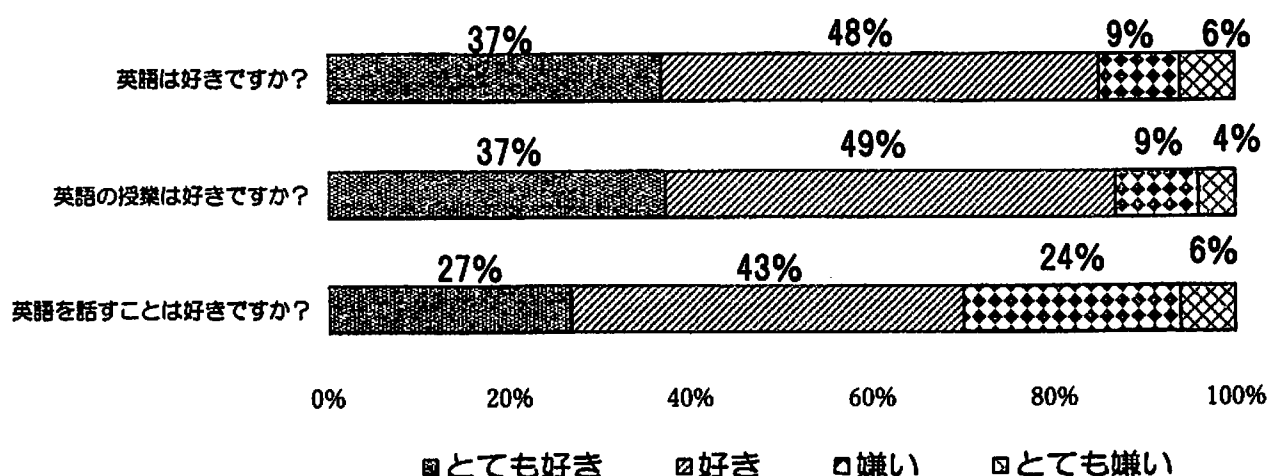
### (3) 学校教育目標より

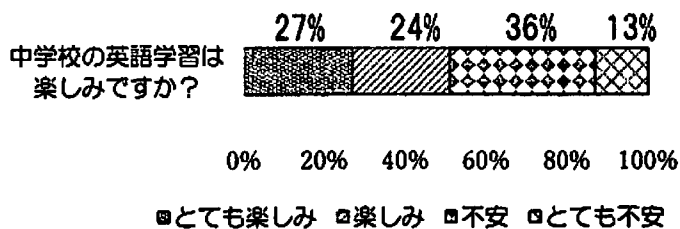
本校の学校教育目標は、「ひとりだちできる子どもを育てる」である。国際化が急速に進んでいる今を生きていくために、言語を用いて自分の考えや気持ちを表現し、他者と協働していく力が求められている。小学校低学年の時期から、同学年の友達や異学年の友達と共に学ぶ中で自己と対話して考えを深める力を身に付けておく必要がある。そのためには、主体的なコミュニケーション能力がどの教科等においても必要不可欠となる。

特に外国語科の学習では、母国語と比べて文法や語彙への理解力が低いため、身ぶりや手振りを加えてのコミュニケーション能力や、相手の表情を読み取る洞察力が必要となってくる。そのような活動を行うことで、自分の意見を大切にしつつ相手の意見も尊重できるようになり、ひいては「ひとりだちできる子ども」の育成につながると考える。

### (4) 児童の実態から（富里市北学園の児童の実態）※富里北市学園＝日吉台小学校・富里北中学校 小学生へのアンケート（資料2）

平成30年度6年生 70名（平成30年度10月時点）

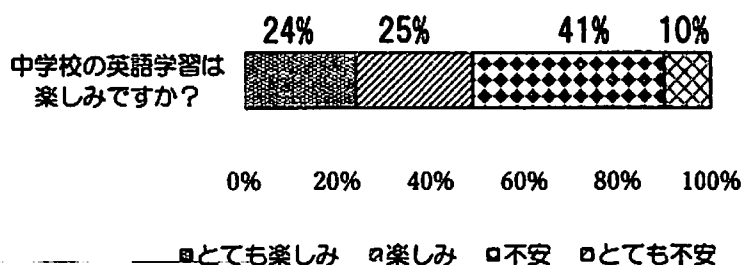
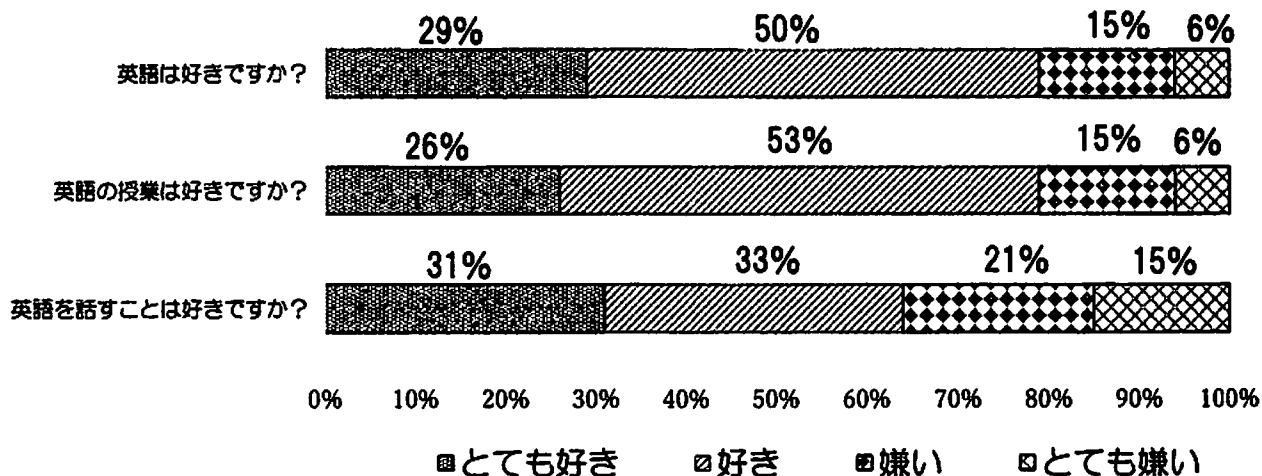




〈主な理由〉

- 小学校よりたくさん英語が知れるから 3名
- 本格的になるから 12名
- ▲難しくなると思うから 16名
- ▲英語を書く、読むことが心配 4名

平成30年度5年生 68名 (平成30年度10月時点)



〈主な理由〉

- 英語を書く、読むことが楽しみ 9名
- 外国人と話せるようになりたい 5名
- どんな内容を学習するか楽しみ7名
- ▲難しくなると思うから心配 15名
- ▲(完璧に)話せないと思う 9名
- ▲英語を書く、読むことが心配 3名

外国語の学習については、小学校1年生から実施しており、1, 2年生は英語学習(1モジュール)、3, 4年生は外国語活動(1時間)、5, 6年生は外国語科(2時間)を実施している。指導体制は、1年生から4年生が学級担任とJTEとのチームティーチング、5, 6年生が学級担任とALTとのチームティーチングとしている。

本校の児童は、低学年のうちから英語の学習に取り組んでいるということもあり、高学年になっても英語が好き、英語の学習が好きな児童が約80%と多い。英語を話すことについても、好きと答えている児童が5年生で65%、6年生で70%となっている。きらいと答えている児童においても、授業中の様子を観察すると、英語は上手く話せなくともわかる英語とジェスチャーでコミュニケーションをとっている。しかし、「中学校での英語学習は楽しみですか？」という質問に対しては、どちらの学年も約半数の児童が不安意識をもっていることがわかる。英語を話すことや読むこと、書くことが心配と具体的な理由を述べている児童がいる一方で、難しくなると思うから、本格的になるからという、漠然とした理由の児童が多いことがわかる。このことから、中学校での学習内容がよくわからないことが、外国語科への不安を抱く原因となっていることがわかる。不安に感じることは、コミュニケーションを

ろうとする意欲をなくす要因となってしまう。

小学生の感じている中学校外国語科への不安を取り除き、中学生になっても小学校で身に付けたコミュニケーションに対する意欲を保ったまま、英語の知識・技能をさらに深めてほしい。そして、小中高校と主体的なコミュニケーションを図ろうとする態度を総合的・系統的に身に付けていくことにより、これからの社会で活躍する人材が育つのではないかと考える。

以上の理由から、小中学校が連携を図り、外国語科の授業づくり、学習方法や指導方法を工夫して、主体的なコミュニケーションを図ろうとする児童生徒を育成したいという考えのもと、本研究を進めていく。

### 3 研究の目的

児童の発達を踏まえた指導の在り方と、学びの連続性を考慮し、児童の発達段階に寄り添った指導の在り方について追求する。

### 4 研究の仮説

**仮説1** 小中学校で連携し、授業づくりを工夫すれば、コミュニケーションを図る意欲が高まり、主体的なコミュニケーションを図ろうとする児童が育つだろう。

**仮説2** 小中学校で連携をとり、4技能5領域をバランスよく体系づけるために、教員が小中学校の連続性を意識して指導すれば、主体的なコミュニケーションを図ろうとする児童が育つだろう。

### 5 研究の内容と方法及び実践例

#### 仮説1 について

#### (1) 発達段階に合わせた授業構成の工夫

小中学校で、外国語科学習の展開を統一する。ただし、発達段階に合わせて活動の内容を変えたり、単元の内容によって活動の順番を変えたりすることはある。

小学5年生	小学6年生	中学生
1. Greeting (始めの挨拶)	1. Greeting (始めの挨拶)	1. Greeting (始めの挨拶)
2. Sing a song or chants (歌かチャンツを歌う)	2. Sing a song or chants (歌かチャンツを歌う)	2. Sing a song (歌を歌う)
3. Small talk (担任とALTの簡単な会話を聞いた後、友達同士で会話をする。内容は、既習表現とする。)	3. Small talk (担任とALTの会話を聞いた後、友達同士で会話をする。内容は、既習表現とする。)	3. ペラペラ English (プリント(資料9)を用いて、友達と簡単な会話をする。)
4. Today's goal (今日のめあてを確認する)	4. Today's goal (今日のめあてを確認する)	4. Today's goal (今日のめあてを確認する。)
5. Activity 主な活動 ・聞く・読む・話す・書く	5. Activity 主な活動 ・聞く・読む・話す・書く	5. Activity 主な活動 ・聞く・読む・話す・書く
6. 今日の振り返り	6. 今日の振り返り	6. 今日の振り返り
7. Greeting (終わりの挨拶)	7. Greeting (終わりの挨拶)	7. Greeting (終わりの挨拶)

(2) 中学校英語教員と小学校教員によるチームティーチング（出前授業の実施）

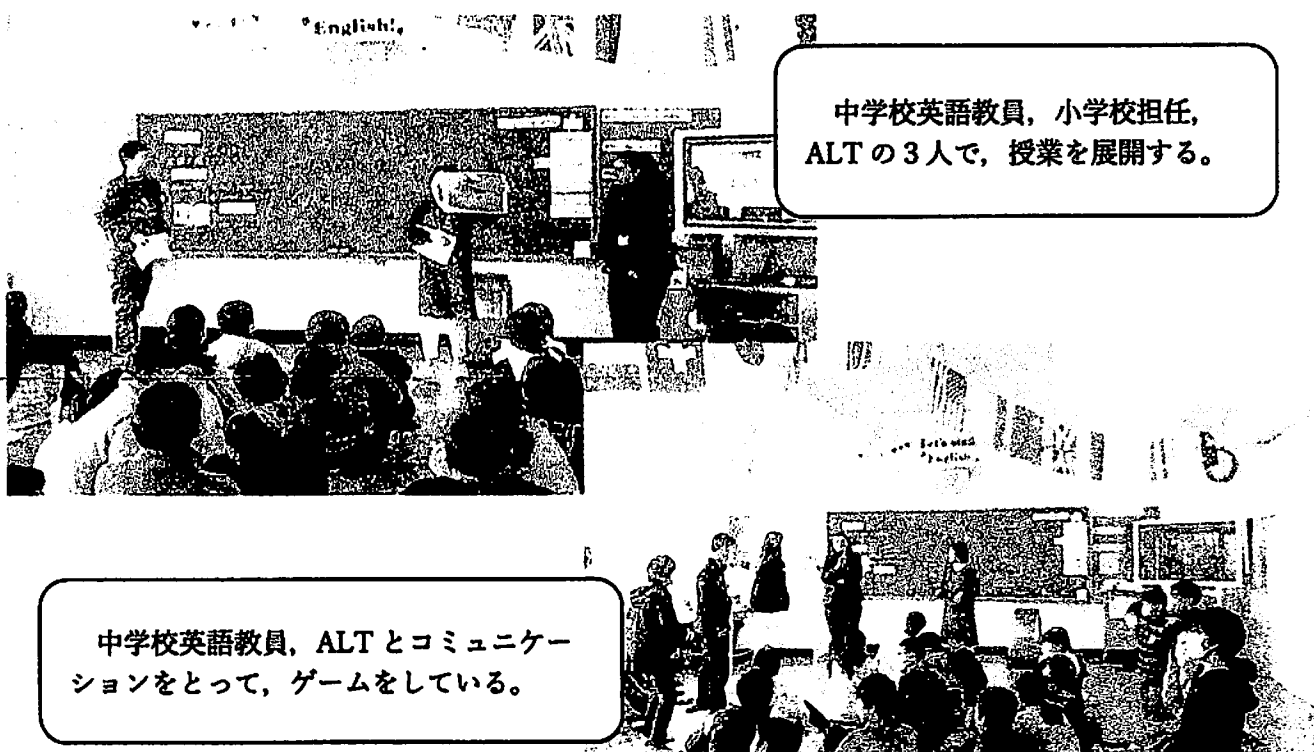
ジョイント・スクール推進事業の方針のもと、小学生に対して小中学校教員がチームティーチングで外国語科の授業を行う。この取り組みのねらいは、①小学生の抱える中学校英語に対する不安の軽減、②主体的にコミュニケーションを図ろうとする意欲の向上、③英語を専門とする教員が授業を行い、正しい英語の発音や言葉の伝え方を学ぶことである。方法は、以下の通りである。

- ① 日程の決定。（各学期1回実施）
- ② 単元と第何時を実施するか決定。
- ③ 小学校教員から、レッスンプランを提案。  
それを基に中学校英語教員と話し合い、レッスンプランを決定。先生の役割分担を決定。
- ④ 教具等の準備。
- ⑤ 出前授業の実施。
- ⑥ 振り返り、次回の出前授業について打ち合わせ。

〈実践例1 平成30年度 小学6年生の実践〉（資料3）

単元：Unit9 Junior High School Life. (1/8)

本時を展開するに当たって、中学校英語教員と学習することによって、中学校生活について理解すること、コミュニケーションの楽しさを実感することをねらいとした。

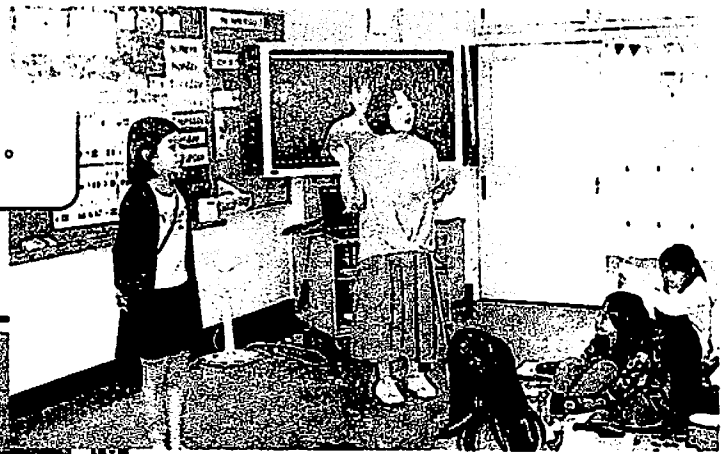


〈実践例2 令和元年度 小学6年生の実践〉（資料4）

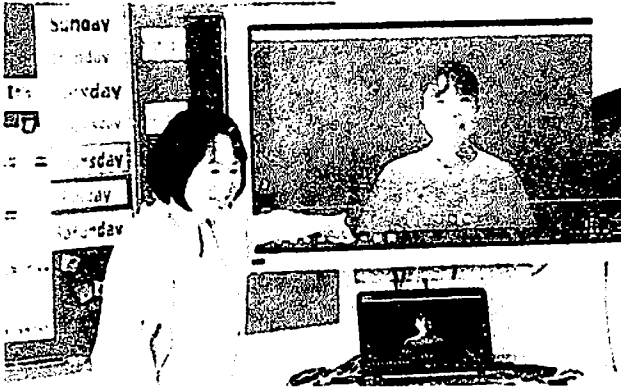
単元：Unit3 He is famous. She is great. (1/8)

実践例2における小学6年生は、小学5年生のときにも中学校英語教員による授業を受けている。中学校英語教員と面識があるため、児童は緊張せず普段の外国語科の学習と同じように楽しく学習ができていた。

中学校英語教員が、活動を進行している。



中学生の映像の補足説明をしている。



(3) 授業展開に、必ず会話の時間を設定 (小学校: Small talk, 中学校: ペラペラ English)

小中学校ともに、コミュニケーションをとる活動を毎回必ず設定する。小学校では、既習表現から本単元でも活用できるものを選び、簡単な会話をする。中学校では、小学校で行われてきた Small talk を応用させて、少しずつ会話の量や難易度を上げ、様々な表現を使えるようにする。

#### 小学生の場合 (Small talk)

- ① 教師が模範を示す。
- ② どんなことについて話していたか問いかける。
- ③ 児童の実態に合わせて、練習をする。

児童同士で活動を始める。→よかったペアは前で発表する。

#### 【指導上の留意点】

※反応 (リアクション) を大切にさせる。

※英語で話すことが苦手な児童は、教師と同じ会話でよいこととする。

※ジェスチャーを加えるよう指導する。

#### 〈実践例1 平成30年度 小学6年生の実践〉

単元: Unit9 Welcome to Junior high school. (1/8)

A: Hello. What do you want to be?

B: I want to be a ~. What do you want to be?

A: I want to be a ~. See you.

B: See you.

#### 〈実践例2 令和元年度 小学6年生の実践〉

単元: Unit3 He is famous. She is great. (1/8)

A: Hello. What ~ do you like?

B: I like ~. What ~ do you like?

A: I like ~. What ~ do you like?

B: I like ~. What ~ do you like?

A: I like ~. See you.

B: See you.



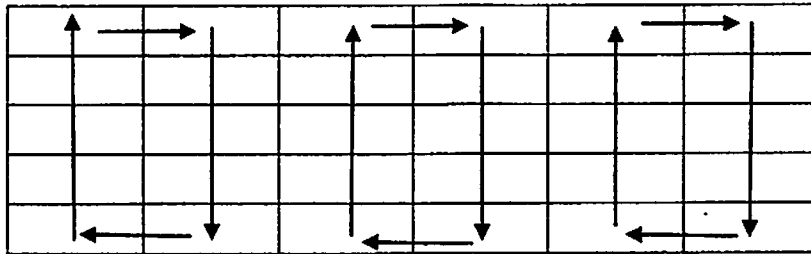
身ぶりを加えて伝えようとしている内容を、目と耳で聞き取ろうとしている。



目を見て、ジェスチャーをいれながら、話せていました。

### 中学生の場合（ペラペラ English）（資料6）

- ① 既習事項の英文を盛り込んだ会話のプリントを用意し、それを使って会話を練習する。
- ② Self-Check の項目に気をつけながら、ローテーションコミュニケーションという方法で3人と会話を練習する。



※ローテーションコミュニケーションとは

目的：様々な友達と会話の練習ができるようにする。

方法：隣の席の生徒と会話をする。会話が終わったら、一つ席を移動する。この動きで、3人の友達と会話をする。次の授業では、前時の最後の席から始める。

- ③ Self-Check を行う。

※暗記できた生徒には、プリントを見ずに会話できるように促す。さらに、チャレンジできそうな生徒には、オリジナルの返答を作って会話をしてもよいと伝える。

### （4）意欲を向上させる教具の工夫

中学生が英語で話す様子を撮影し、それを小学校の授業で使用する。これには、中学生が英語を話している様子を見た小学生が、「中学生になったら、あんな風に話せるようになるのだ。」という好印象を持ち、話すことにさらに意欲的になれるようにするという意図がある。中学生にとっては、習得した英語をアウトプットする機会が増えることで、英語を話すことの意義について再確認させることができる。

本研究では、小学6年生で使用している教科書「We can!2」の、Unit3とUnit9を例にとる。「Unit3 He is famous. She is great.」では、小学生が自己紹介をできるように、中学生が手本となって自己紹介をする映像を使用する。「Unit9 Junior High School Life.」では、中学校生活（教科、教室、部活など）を学習する単元となっている。生活の様子を中学生が紹介することで、中学校入学への期待をもたせたいというねらいがある。

## 仮説2 について

### （1）小中連携した年間指導計画の作成（資料6・7）

小中学校の外国語科について、小学校外国語科年間指導計画と中学校外国語科年間指導計画を見比べ、単元のつながりを明らかにし、富里市北学園独自の外国語科年間指導計画を作成した。その後、小中学校で2つの年間指導計画を保管・使用することによって、小学校教員は中学校を見通した授業を考えることができると考える。中学校教員は小学校で生徒が学習してきた内容について周知した上で授業を進められるという効果が見込まれる。

### （2）言語材料を用いた学習場面が明記された小中連携シート（資料8）

小学校で学習した言語材料を用いた場面が明記された小中連携シートを作成した。これにより、中学校教員は、入学してきた中学1年生が、小学校でどの言語材料を、どのような場面で学習してきたのか



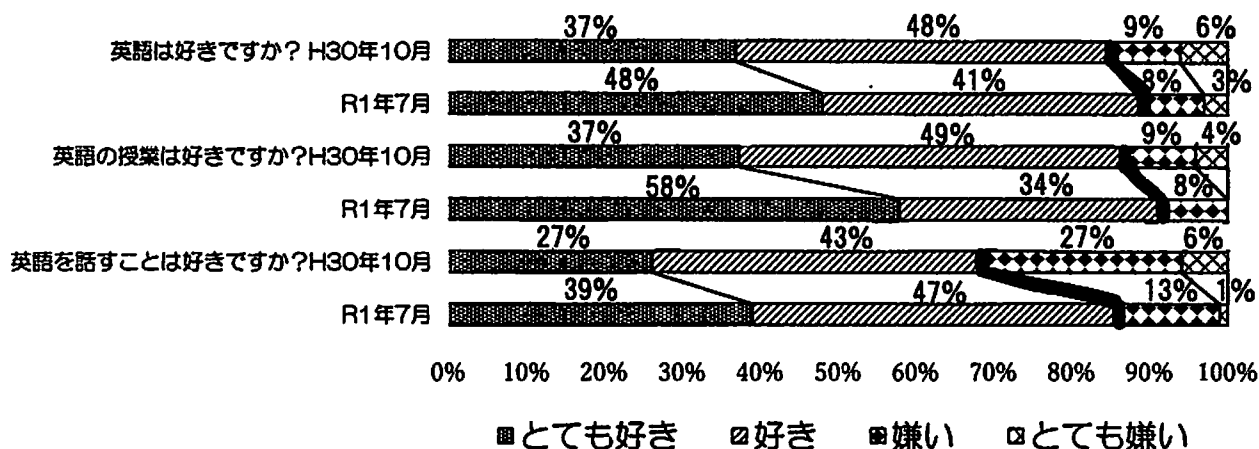
が明らかになり、外国語科の学習指導に生かせるという効果が見込まれる。

**連携シートに書き込んでいる内容**：言語材料とそれを用いた学習場面、単語、書く学習での活動内容

## 7 仮説の考察

### (1) 仮説1について

(平成30年度6年生, 令和元年度中学1年生 70名) (令和元年度7月時点)

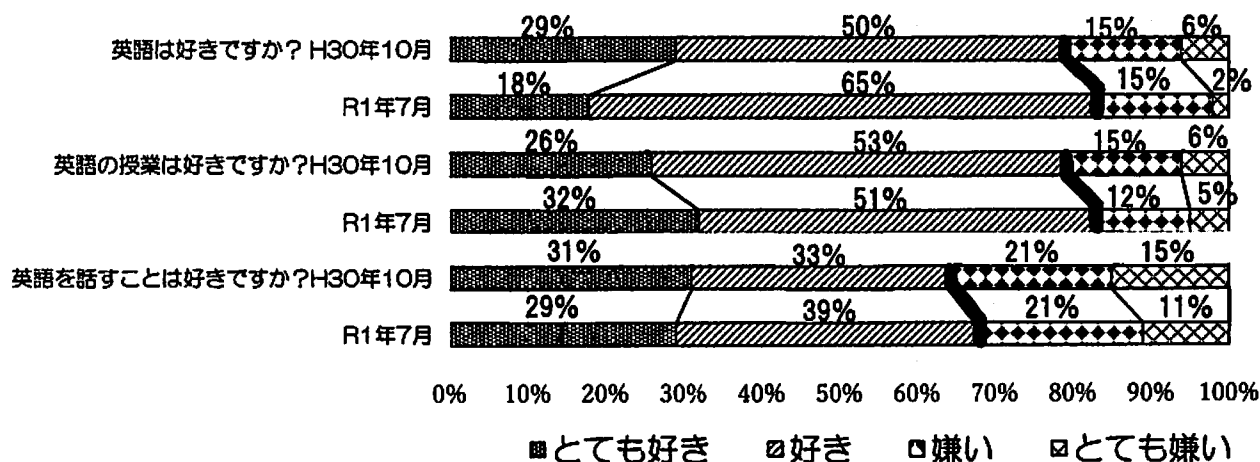


中学生になっても、外国語科への意欲、会話（コミュニケーション活動）への意欲がともに向上している。特に、英語を話すことが好きという割合が、実践前より約15%上昇している。授業の中で、毎回会話をする活動を取り入れることで、話すことが好きな生徒の増加につながったとわかる。英語の学習で好きな活動は何かという質問には、友達とコミュニケーションを図る活動について書いている生徒が、43名だった。英語を書いたり、読んだりする活動が好きな生徒も多い（英語を書くことが好き 50/70, 英語を読むことが好き 54/70）ことから、新たに書いたり読んだりするコミュニケーションの方法を習得して、英語をアウトプットすることを楽しみを見出した生徒が多くなったことがわかる。

【記述式アンケートより】(資料9)

小学生の時には、中学校外国語科に対して漠然と「難しそう。不安だ。」と感じている児童や、学習の見通しが持てず何を学習するのかわからない児童が多かったが、中学生になり、小学校では学べなかった知識が習得できること、コミュニケーションをとる時間も多く確保されていることに気づき会話に対する意欲がさらに向上したことがわかる。

(平成30年度5年生, 令和元年度6年生 68名) (令和元年度7月時点)



英語を学習することへの意欲、会話をすることへの意欲がともに、向上した。ただ、実践前から英語が好きな児童は多かったので、変化は少ない。英語でコミュニケーションを図ることが苦手な児童は会話の時間が増えたことで、話すことにさらに不安を抱える要因となってしまった。ただ、活動を工夫することによって、外国語科が好きな児童の会話に対する意欲は、さらに向上したことがわかる。

【記述式アンケートより】(資料10)

出前授業を通して、中学生のように自己紹介ができるか不安という意見、Small talkの内容が難しくなるから不安という意見も上がった。つまり、児童は中学生の様子を見て、英語を話すことへの課題を認識することができたと言える。これは、主体的に学ぼうとする意欲の芽生えだと考える。

一方、①中学校英語教員に英語の発音を詳しく教えてもらうことで、細かい発音の違いに気付き、もっと発音を学びたいという意欲をもった、②会話の学習の様子を褒めてもらえたことで、コミュニケーションを図ることへの意欲の向上につながった、③中学校に知っている先生がいるから安心して授業に臨めそうだ、という前向きな意見もあがった。

(2) 仮説2について

○ 中学校英語教員より

- ・年間指導計画を連携したことにより、小学校で学習した内容がすぐ確認できるようになった。
- ・連携シートを活用することにより、小学校で学習した言語材料やその学習場面がわかるので、中学1年生の授業の導入がスムーズになった。

○ 小学校教員より

- ・年間指導計画を連携したことにより、中学校での学習内容を知ることができ、言語材料を意識しながら授業を展開することができた。中学生に教えるような文法指導を児童にするわけではないが、意識するだけでも大切だと感じた。また、小学校教員(担任)が、率先して外国語を話すことにより、児童も英語を話すことに積極的になった。
- ・連携シートを作成する際に、4つの言語活動をまんべんなく行えているかを確認することができた。

【考察】

年間指導計画の連携や連携シートの作成は、児童に主体的なコミュニケーション能力を身に付けさせるために、必要な要素だといえる。

年間指導計画を連携することで、深い教材研究につながった。中学校の教科書を見て言語材料などについて理解しておくことは、教師自身の英語を話すことへの意欲にもつながった。

連携シートでは、言語材料を用いた学習場面についてと書くことについての活動内容を伝えた。「書く」という活動は、形に残るので児童も「学習した。」という認識をもっているが、授業で触れた言語材料については、学習した認識をもちづらい。そのため、言語材料を用いた学習場面を連携シートに記載したことは効果的だったと言える。

8 研究のまとめ(成果と課題)

(1) 成果

- ・出前授業の実践は、中学校外国語科に対する不安の軽減、主体的にコミュニケーションを図ろうとする意欲の向上、正しい英語の発音や言葉の伝え方を学ぶなどの知識の習得につながった。(仮説1)
- ・会話の活動が毎回設定されることで、主体的にコミュニケーションを図る意欲が高まった。(仮説1)
- ・中学生が英語を話している映像は、小学生が英語で話すことへの課題を認識するきっかけとなり、主体

的に学ぼうとする意欲が向上させることができる。(仮説1)

- ・年間指導計画や連携シートによって小学校で学習した内容を伝えることにより、中学校での外国語科の授業づくりに生かせる効果があり、中学生の学習意欲が向上した。(仮説2)
- ・小中学校の教員がコミュニケーションをとることで、それぞれの学校で行っている外国語科の内容だけでなく、児童生徒の実態なども把握できた。さらに、小学校教員が中学校教員の授業を参観することによって、授業づくりや指導方法などの研修にもつながった。

## (2) 課題

- ・中学校に小学校教員が行って出前授業をすることも、中学生の学習意欲の向上につながるのではないか。(仮説1)
- ・年間指導計画は、義務教育9年間の連続性のあるカリキュラムを考える必要がある。さらに、連携している内容の追加などについても、検討を重ねる必要がある。(仮説2)
- ・小中連携シートに小学校で学習したときの様子をのせたり、中学校で学習した後に成果と課題を明らかにして小学校に渡したりするなど、今後とも検討が必要である。(仮説2)
- ・書くこと、読むことについての小中連携を、今後深めていく必要がある。
- ・学校の小規模化に伴い、小中連携の打ち合わせをする教員が限られてしまっている。さらに、十分な研修時間の確保が難しい。

## 9 研究を終えて

本研究を進めるにあたり、多くの小中学校の先生方と関わる機会をもつことができた。外国語科による連携を中心に打ち合わせをしたり授業を実践したりしてきたが、中学校に行っても様々な先生と関わる中で、小学校から卒業していった子どもたちの成長の様子を聞いたり生徒指導の話をしたりと、外国語科以外の話もたくさんした。そのような関わりをもち、改めて密な小中連携が児童生徒の成長をよりよいものにするということを実感した。これからもジョイント・スクール推進事業に基づき、児童生徒のため、教職員のより深いつながりのために小中連携を続けていきたい。

### 【参考文献】

- 文部科学省(2017) 小学校学習指導要領 外国語活動・外国語編 開隆堂出版
- 文部科学省(2017) 小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック 旺文社
- 加賀田哲也(2018) 英語教育相談室 光村図書
- 金森 強 (2017) 主体的な学びをめざす小学校英語教育 教育出版

# 資料編

# 平成31年度 富里市ジョイント・スクール推進事業

～小学校から中学校への滑らかな接続により、義務教育9年間で子どもたちを育てていく～

ジョイント・スクールとは、従来の小・中連携の考え方をより発展させて、小・中学校、義務教育9年間の教育課程上の接続を重視した学校運営を目指す考え方である。中学校不適応生徒の現状を解消し、児童生徒の学びと成長・発達の一貫性を保障し、「生きる力」の育成を図るためにも、3中学校区のあり方を明確にし、小・中学校9年間の接続性や統一性をもった学園構想の考え方を基盤とした教育活動の充実が必要である。これまでの北学園の研究推進指定や南学園の魅力ある学校づくり研究推進事業の成果を活かして、それぞれの学園独自で特色ある小・中連携「ジョイント・スクール」活動を推進していくものとする。

資料1

## 《豊かな人間力を養うジョイント》

- 小・中連携共通生徒指導項目に基づき、9年間の共通した生活のルールを守っていけるようにする。
- 児童・生徒の積極的な交流活動を行う。
  - ・運動会や合唱祭など年間の小・中学校の様々な行事の中で小・中合同で取り組める行事について年度当初の計画に盛り込み、積極的に交流を図っていく。
  - ・小学校での体験活動に中学生がボランティアとして参加したり、小学生が中学校の活動に参加するなど、縦割り活動を積極的に企画運営していく。
  - ・小学6年生の部活動体験等も年度の早い段階から巡回実施していく。
- PTAや地域の方々や協力したゴミゼロ運動や環境整備作業、防災訓練等にも学区の小・中学校合同で参加していく。

## 《小・中学校教員のジョイント》

- 小・中学校で共通した形の「めざす児童生徒像」や「めざす教職員像」を設定する。
- 教育課程における接続の課題を解消するため外国語活動と英語、算数と数学、道徳等において指導計画を見直す。
- 小・中学校で授業参観、交流を積極的に行う。
  - ・小・中学校相互の授業参観については、多くの職員が参加できるよう計画的に行う。
  - ・小学校5、6年生において中学校での教科担任制を意識した授業を中学校教員とT・Tで行う。(英語、理科、保健体育等)
  - ・小学校の教員が中学校の道徳や特別活動の授業を中学校教員とT・Tで行う。
- 小・中学校教員の情報交流会や夏季休業や市教研等の機会を利用して計画的に小・中合同研修会を行う。
- 全国学力・学習調査等の分析結果を小・中学校で共有し、それぞれの課題から学力向上に向けての取組を共通理解していく。

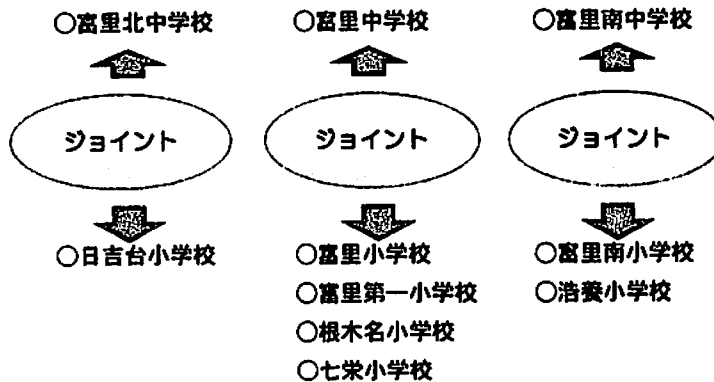
## 《ジョイント・スクール推進の基本的な考え方》

- 現行の6・3制を基盤として義務教育9年間を見通した教育を行う。
- 既存の中学校区による学園体制で行う。
- 児童・生徒の積極的な交流活動を行う。
- 小・中学校教員の指導交流を行う。
- 児童・生徒に生きる力の三要素を身につけさせる。
  - ～「生涯にわたる学習力(確かな学力)」
  - 「社会生活を送る人間力(豊かな心)」
  - 「健康生活を送る元気力(健やかな体)」

## 《学園構想の考え方》

- ・既存の中学校区を一つの学園として、現行の6・3制により義務教育9年間を見通した教育を行う。
- ・各学園において、9年間の児童生徒の学びと成長、発達を考慮した地域の特性を生かした特色のある小・中連携、交流活動を積極的に推進する。

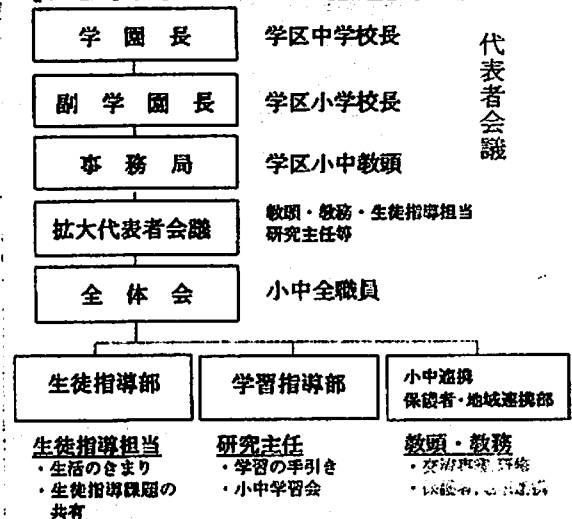
【北 学 園】 【中 央 学 園】 【南 学 園】



## 《学力向上に向けてのジョイント》

- 「学習の手引き」(小・中共通)を作成
  - ・授業に取り組む姿勢、態度、発表の仕方、ノートのとり方等、学習におけるルールについて、小中学校9年間の発達の段階に応じ共通した形で身につけられるようにする。
  - ・家庭学習の習慣化について小学校から中学校の接続がスムーズに行われるように、発達の段階に応じた家庭学習への取組や学習プリント、宿題の出し方の工夫等、小中学校で継続的に指導できるように共通理解を図る。
- 夏季休業等を利用して、中学校区毎に会場を設定し、保護者や地域の方々、中学生のボランティアを講師とし、小学生への学習会を行い、小中学生が共に学ぶ機会を積極的に設けていく。
- 小学6年生を中心に中学校の授業を見学・体験できる機会を積極的に増やしていく。

## 《ジョイント・スクール推進組織》



## 小学校英語学習についてのアンケート

- 年 組 氏名
- ( 1 とても出てはまる ・ 2 まあまあ出てはまる ・ 3 まあまあ出てはまらない ・ 4 出てはまらない )
1. 英語は好きですか。 ( 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 )
2. 英語の授業は好きですか。 ( 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 )
3. 英語を話すことは好きですか。 ( 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 )
4. 英語を書くことは好きですか。 ( 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 )
5. 英語で書かれた文や単語などを読むことは好きですか。  
( 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 )

6. 英語が使えるようになったら、どのようなことをしてみたいですか。

7. 英語の学習で、好きな学習(活動)は何ですか。

8. 英語の学習で、苦手な学習(活動)は何ですか。

9. 中学校での英語学習は、

とても楽しみ    楽しみ    少し不安    とても不安

その理由

## 中学校英語学習についてのアンケート

- 年 組 氏名
- ( 1 とても出てはまる ・ 2 まあまあ出てはまる ・ 3 まあまあ出てはまらない ・ 4 出てはまらない )
1. 英語は好きですか。 ( 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 )
2. 英語の授業は好きですか。 ( 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 )
3. 英語を話すことは好きですか。 ( 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 )
4. 英語を書くことは好きですか。 ( 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 )
5. 英語で書かれた文や単語などを読むことは好きですか。  
( 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 )

6. 英語が使えるようになったら、どのようなことをしてみたいですか。

7. 英語の学習で、好きな学習(活動)は何ですか。

8. 英語の学習で、苦手な学習(活動)は何ですか。

9. 中学校の英語学習で難しいと感じるものはどれですか。(複数回答可)

英語を読む学習    英語を書く学習    英語での発表    英語で会話する    英語を聞く学習

10. 小学校で学習しなかったと感じるものはどれですか。(複数回答可)

英語を読む学習    英語を書く学習    英語での発表    英語で会話する    英語を聞く学習

# ★Today's Lesson

class(      ) name(                      )

## ①Greeting

## ②Warm Up · Rock Paper Scissors

· Tongue Twister      **The cat cut three trees.**

· Small Talk

A: Hello. What do you want to be?

B: I want to be a~. What do you want to be?

A: I want to be a~. See you.

B: See you.

## ④New words

## ⑤Listening to the video

★ビデオを見て(      )に穴うめをしてみよう!

①富里北中の生徒は(      時      分)までに教室の自分の席に  
すわらなければなりません。

②富里北中の生徒は毎日(                      )を着なければなりません。

③授業は(                      )分です。

④(                                      )(                                      )  
(                                      )などの部活動があります。

→3つ聞き取れればOKです!

## ⑥Word Search

## ⑦Greeting

Name: \_\_\_\_\_

## Junior High school life

g t p d f r g s c c v u r k a r t j  
e g z q t s t b a l o d c x q s b k  
g x y w n w r a l a l w o n w c r e  
c h o r u s a s l s l e m e o i a n  
c x d g d v c k i s e m p w v e s d  
p d f z i m k e g r y z u s y n s o  
f r b d i i f t r o b a t p h c b d  
e o e b k i i b a o a q e a n e a a  
g u t j p f e a p m l f r p f j n n  
l e r x d q l l h c l v s e f e d c  
a g m f u r d l y h f z x r s g r e  
l q h r d r a m a v m b g r t e u j

Find the following words in the puzzle.

Words are hidden → ↓ and ↘ ..

- |                               |                             |                                |
|-------------------------------|-----------------------------|--------------------------------|
| 1. art (            )         | 4. classroom (            ) | 11. newspaper (            )   |
| 2. basketball (            )  | 7. computer (            )  | 12. science (            )     |
| 3. brassband (            )   | 8. dance (            )     | 13. track field (            ) |
| 4. calligraphy (            ) | 9. drama (            )     | 14. volleyball (            )  |
| 5. chorus (            )      | 10. kendo (            )    |                                |



# July 9th 6grade

## 1. Greeting (指示説明：担任)

担任・ALT が挨拶をした後、中学校の先生に自己紹介をしていただく。

## 2. Sing a song (指示説明：担任)

## 3. Small talk (デモンストレーション：中学校の先生・ALT 指示説明：担任)

A: What \_\_\_\_\_ do you like?

B: I like \_\_\_\_\_.

A: What \_\_\_\_\_ do you like?

B: I like \_\_\_\_\_.

What \_\_\_\_\_ do you like?

A: I like \_\_\_\_\_.

B: What \_\_\_\_\_ do you like?

A: I like \_\_\_\_\_.

\*下線のところは、教科・どうぶつ・食べ物・スポーツなど

## 4. Activity

① New words を確認する。(ALT)

② ビデオを見る。(ビデオ操作：担任)

中学校の先生

聞くときのポイントなどありましたら、  
ご指導お願いします。

③ めあてを確認 Today's Goal (中学生を手本に、自分のことを紹介できるようにしよう)

④ もう一度ビデオをみて、中学生が何を話していたか聞き取る。→ワークシートに書き込む。

④ ワークシートに、自分の好きな物などを書く。

中学校の先生・ALT

ワークシートの4線に英単語が書けているか確認をお願いします。書くことが難しい子や書き間違えている子に、声を書けたり直したりしていただけたらと思います。どうしても書けない子は、日本語でもよいこととします。

⑤ ペアで練習する。

中学校の先生・ALT

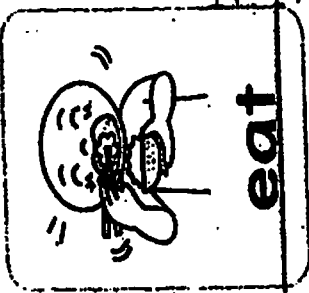
練習している子どもの発音が正しいか、聞いて回っていただけると嬉しいです。

⑥ 発表タイムとする。

## 5. Greeting

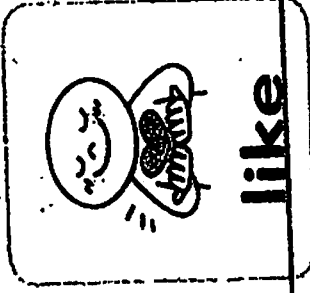
中学生

さん



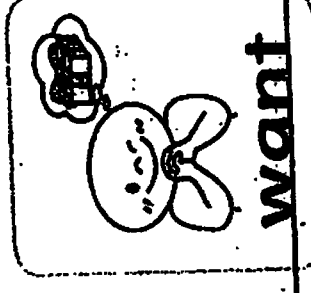
eat

I



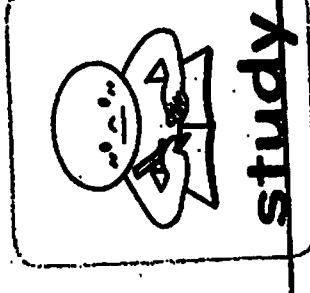
like

I



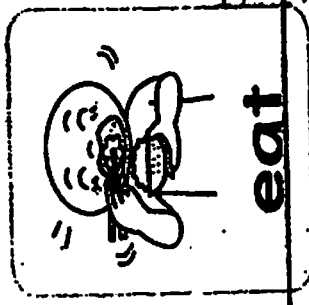
want

I



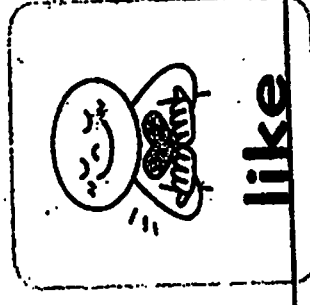
study

I



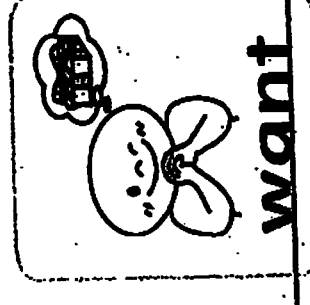
eat

I



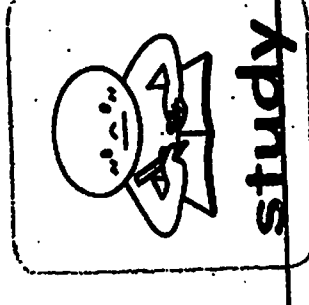
like

I



want

I



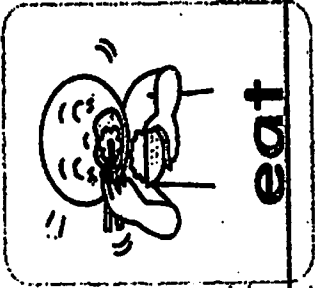
study

I

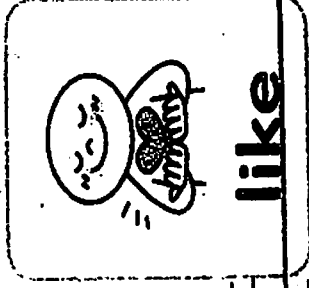
かれ かのじよ

Name ( )

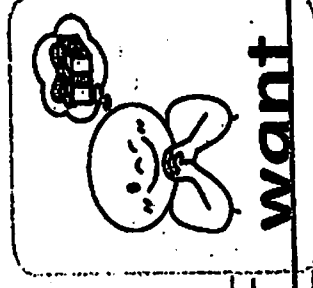
He She



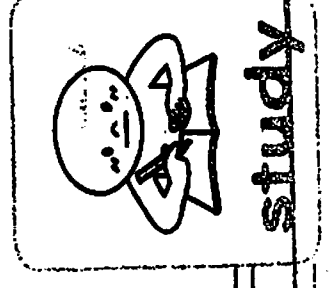
eat



like

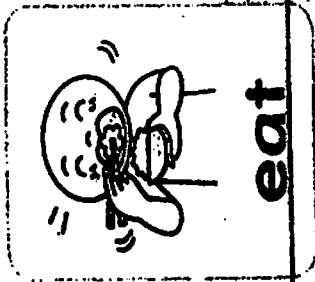


want

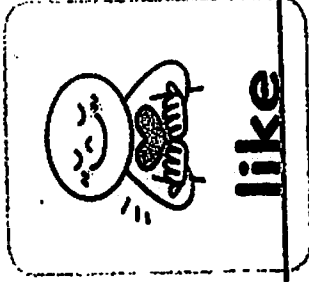


study

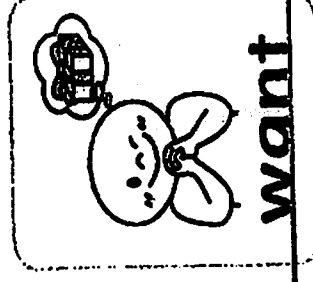
Name ( )



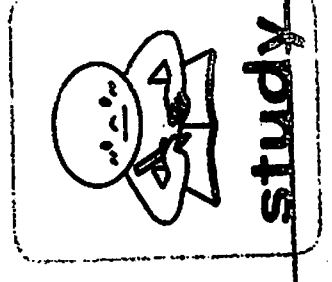
eat



like



want



study

# ハローハロー English

Name \_\_\_\_\_

Class \_\_\_\_\_

1.	Hello, how are you? I'm good too.	I'm good. And you?
2.	Did you study last night?	Yes, I did.
3.	What subjects did you study?	I studied English and math.
4.	Where did you study?	I studied in the living room.
5.	How long did you study?	I studied for 3 hours.
6.	What else did you do last night?	I watched T.V.
7.	Did you watch sports last night?	No, I didn't.
8.	Did you watch Sazae-san?	Yes, I did.
9.	Where did you have dinner?	At home.
10.	What time did you go to bed last night?	I went to bed at 10:00.
11.	What did you do yesterday?	I read comic books.
12.	Thank you very much for talking.	My pleasure.

Date				
Friend 1				
Friend 2				
Friend 3				

Self - check: O= yes X= No				
1. Did you do eye contact?				
2. Did you use big voice?				
3. Did you speak English fluently?				

資料5

単元 時間	単元名	単元目標	学習内容 (教科書・教材表現)	学習内容 (教科書・教材表現)	学習内容 (教科書・教材表現)	単元目標
1 (8単元 時間)	Hello, everyone. アルファベット・ 自己紹介	・好きなもの、欲しいものなどを聞いたり言ったりすることができる。また、活字体の大文字を識別し、読む(発音する)ことができる。 ・自己紹介を聞いて分かったり、好きなものや欲しいものなどを伝え合ったりする。 ・他者に配慮しながら、簡単な自己紹介をしようとする。	Hello, I'm (Saki). <u>Nice to meet you.</u> <u>My name is (Kosei).</u> <u>How do you spell your name?</u> I [like / don't like] (blue). What (sports) do you like? I like (soccer) <u>very much.</u> I want (a new ball).	nice, to, meet, spell, your, new, very, much, class, everyone, badminton, chocolate, lettuce, name, animal, shoes, T-shirt, think, ant	挨拶・自己紹介、活字体(大文字・小文字)、色、飲食物、果物・野菜、動物、数、スポーツ	中学1年生 Lesson 1・3
2 (7単元 時間)	When is your birthday? 行事・誕生日	・誕生日について聞いたり言ったりすることができる。また、活字体の大文字を書くことができる。 ・祭りや行事に関するまとまりのある話を聞いて分かったり、誕生日や欲しいもの、好きなものなどを伝え合ったりする。 ・他者に配慮しながら、好みや欲しいもの、誕生日について伝え合おうとする。	<u>When is your birthday?</u> <u>My birthday is (August 19th).</u> What (sport) do you like? Do you like (soccer)? Yes, I do. / No, I don't. I [like / don't like] (soccer). <u>Do you want (new soccer shoes)?</u> What do you want <u>for your birthday?</u> I want (a dog). This is for you. Thank you. You're welcome. <u>Happy birthday.</u>	when, birthday, year, 月(January, February, March, April, May, June, July, August, September, October, November, December), 季節(spring, summer, autumn, fall, winter), 序数(1st-31st), 日本の行事(New Year's Day / Eve, Children's Day, Dolls' Festival), donut	活字体(大文字・小文字)、スポーツ、身の回りの物など	中学1年生 Lesson 3・6
3 (7単元 時間)	What do you have on Monday? 学校生活・教科・職業	・教科について聞いたり言ったりすることができる。また、活字体の小文字を識別し、読むことができる。 ・学校生活に関するまとまりのある話を聞いておおよその内容を捉えたり、時間割について伝え合ったりする。 ・他者に配慮しながら、時間割やそれについての自分の考えなどを伝え合おうとする。	Do you have (P.E.) <u>on (Monday)?</u> Yes, I do. / No, I don't. <u>What do you have on (Monday)?</u> I <u>have (math) on (Monday).</u> I <u>study (math).</u> I <u>want to be (a teacher).</u> I <u>want to study (math).</u>	教科(Japanese, English, math, social studies, home economics, calligraphy, moral education, P.E.), cleaning time, recess, 職業(baseball player, doctor, fire fighter, florist, police officer, vet), study, goat	曜日、教科(music, arts and crafts, science), teacher, soccer	中学1年生 Lesson 3
4 (8単元 時間)	What time do you get up? 一日の生活	・一日の生活について聞いたり言ったりすることができる。また、活字体の小文字を書くことができる。 ・一日の生活に関するまとまりのある話を聞いておおよその内容を捉えたり、一日の生活について伝え合ったりする。 ・他者に配慮しながら、自分の一日の生活について伝え合おうとする。	<u>What time do you (get up)?</u> I (usually) (get up) at (7:00).	always, usually, sometimes, never, at, get up, 手伝い(wash the dishes, set the table, clean my room, got the newspaper), koala, lion	日課、数(1-60)、動作、曜日、スポーツ、教科、walk, take out the garbage	中学1年生 Lesson 6
5 (8単元 時間)	She can run fast. He can jump high. できること	・自分や第三者について、できることやできないことを聞いたり言ったりすることができる。また、文字には音があることに気付く。 ・自分や第三者について、できることやできないことを、考えや気持ちも含めて伝え合う。 ・他者に配慮しながら、自分や第三者についてできることやできないことなどを紹介し合おうとする。	<u>Can you (sing well)?</u> <u>Yes, I can. / No, I can't.</u> <u>[I / You / She / He] [can / can't] (sing well).</u>	動作(play [the recorder / the piano], ride a [bicycle / unicycle], swim, skate, ski, cook, dance, run fast, jump high, sing well), can, can't, he, she, Mr., Ms., net, omelet	スポーツ、動作、日課, not	中学1年生 Lesson 7

6 (8 単元 時間)	I want to go to Italy. 行ってみたい国や地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国名や行きたい場所について、聞いたり言ったりすることができる。また、それらを書き写すことができる。</li> <li>・行きたい国や地域について理由も含めて伝え合う。</li> <li>・他者に配慮しながら、行きたい国や地域について説明したり、自分の考えを整理して伝え合ったりしようとする。</li> </ul>	<u>Where do you want to go?</u> <u>I want to go to (Italy). Why?</u> <u>I want to [see / go to / visit] (the Colosseum).</u> <u>I want to eat (pizza).</u> <u>I want to buy (olive oil).</u> <u>It's [exciting / delicious / beautiful / great / fun].</u>	国(America, Australia, Belgium, Brazil, Canada, China, Egypt, Finland, France, Germany, India, Ireland, Italy, Japan, Korea, Peru, Russia, Spain, Thailand, the UK), 状態・気持ち(beautiful, delicious, exciting, fun), 動作(visit, buy, eat), where, coffee	動作, 状態・気持ち, 国, 飲食物	中学 1 年生 Lesson 6 中学 2 年生 Lesson 5
7 (8 単元 時間)	Where is the treasure? 位置と場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物の位置を尋ねたり答えたりする表現を、聞いたり言ったりすることができる。また、簡単な語句を書き写すことができる。</li> <li>・道案内で、場所を尋ねたり答えたり、簡単な語句を推測しながら読んだりする。</li> <li>・他者に配慮しながら、場所を尋ねたり道案内をしたりしようとする。</li> </ul>	<u>Where is the treasure?</u> <u>Go straight (for three blocks).</u> <u>Turn [right / left] (at the third corner).</u> <u>You can see it on your [right / left].</u> <u>It's [on / in / under / by] (the desk).</u>	身の回りの物(cup, basket, bat, castanets, compasses, dice, glasses, glove, map, mat, piggy bank, wall, whistle, yo-yo), 施設・建物(fire station, gas station, police station, post office, hospital, supermarket, convenience store, department store, park), treasure, block, in, under, by, corner	動作, 施設・建物 (library, school, park, station, bookstore), 身の回りの物, right, left, straight, cap	中学 1 年生 Lesson 6
8 (8 単元 時間)	What would you like? 料理・値段	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族の呼称や、丁寧に注文や値段を尋ねたり答えたりする表現を聞いたり言ったりすることができる。また、簡単な語句を書き写すことができる。</li> <li>・丁寧に注文を尋ねたり答えたりして、自分の考えを伝え合ったり、簡単な語句を推測しながら読んだりする。</li> <li>・他者に配慮しながら、丁寧に注文を尋ねたり答えたり、メニューについてまとまりのある話を聞いたり、感想を伝え合ったりしようとする。</li> </ul>	<u>What would you like?</u> <u>I'd like (spaghetti).</u> <u>It's for (my brother). This is for (my brother).</u> <u>How much? It's (970 yen).</u> Here you are. Thank you.	飲食物(curry and rice, French fries, chicken, fried fish, radish, broccoli, mineral water, parfait, bread, drink, soda pop, green tea, beefsteak, rice, yogurt), 家族(father, mother, sister, brother, grandfather, grandmother), busy, enjoy, would, special, healthy, menu, meal, restaurant, dessert, main, side, 数(seventy, eighty, ninety, hundred), vest, wolf	果物・野菜, 飲食物, 状態・気持ち, 数 (1-60)	
9 (8 単元 時間)	Who is your hero? あこがれの人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・得意なことについて、聞いたり言ったりすることができる。また、簡単な語句や表現を書き写すことができる。</li> <li>・あこがれたり尊敬したりする人について、自分の考えや気持ちを含めて伝え合う。</li> <li>・他者に配慮しながら、自分があこがれたり尊敬したりする人について、自分の意見を含めて紹介し合おうとする。</li> </ul>	<u>Who is your hero? This is my hero.</u> <u>[He/ She] is good at (playing tennis).</u> <u>[He/ She] is good (tennis player).</u> <u>[He/ She] can (cook well).</u> <u>[He/ She] is [kind / cool / great / strong / gentle / active / brave / funny].</u>	hero, flute, family, 状態・気持ち (active, cool, fantastic, friendly, gentle, kind, brave, funny, strong, tough), fox, yak, zebra, zoo	状態・気持ち, 動作, スポーツ, 日課, 職業, 家族	中学 1 年生 Lesson 4・7

単元 時数	単元名	単元目標	表現例 (下線は新出表現)	新出語彙・語句例	既出表現・語彙例	We can! 1 との関連 (小学5年生)	ONE WORLD との関連 (中学校教科書)
1 (8単元 時間)	This is ME! 自己紹介	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己紹介に関する表現や好きなこと、できることなどを聞いたり言ったりすることができる。</li> <li>自己紹介で自分の好きなことやできることなどについて伝え合う。</li> <li>他者に配慮しながら、好きなことやできることなどについて伝え合おうとする。</li> </ul>	<p><u>I'm from (Shizuoka).</u> I like (soccer). I can (play soccer well). I'm good at (running). My birthday is (August 19th). When is your birthday?</p> <p><u>My nickname is (Ken).</u></p> <p>I [like / don't like] (blue).</p> <p>What [sports / colors / subjects / fruits] do you like?</p> <p><u>What is your favorite [sport / color / subject / fruit / animal]?</u></p>	from, nickname, running, speak, subject, bird	挨拶・自己紹介、色、動物、果物・野菜、飲食物、スポーツ、教科、月、序数、favorite	Unit 1・2・3・5	中学1年生 Lesson 1・3・6・7
2 (8単元 時間)	Welcome to Japan. 日本の文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の行事や食べ物などについて、聞いたり言ったりすることができる。</li> <li>日本の行事や食べ物や、自分が好きな日本文化について伝え合ったり、例を参考に語順を意識しながら書いたりする。</li> <li>他者に配慮しながら、日本文化について伝え合おうとする。</li> </ul>	<p><u>Welcome to Japan.</u></p> <p><u>In (summer), we have (fireworks festival).</u></p> <p>What [food / games] do you have in Japan?</p> <p>We have [soda / fukuwarai].</p> <p>It's [delicious / fun].</p> <p><u>You can enjoy [rakugo / hanami / tempura].</u></p>	we, culture, temple, castle, firework, popular, traditional., 日本の行事(snow festival), 味覚 (sweet, bitter, sour, salty, spicy), soft, hard, chips	状態・気持ち、スポーツ、飲食物、季節、月、日、日本の行事、girl, welcome, enjoy	Unit 3	中学1年生 Lesson 2・3・7
3 (8単元 時間)	He is famous She is great. 人物紹介.	<ul style="list-style-type: none"> <li>「主語+動詞+目的語」の文の語順に気付き、自分や第三者について聞いたり言ったりすることができる。</li> <li>語順を意識して、自分やある人について紹介したり、例を参考に紹介する文を書いたりする。</li> <li>他者に配慮しながら、第三者について伝え合おうとする。</li> </ul>	<p>I am (Ken). I [like / play] [the violin / baseball].</p> <p>I [have / want] a new [recorder / ball].</p> <p>I eat (spaghetti). I study (math).</p> <p>I can [swim / cook / skate / ski / sing / dance].</p> <p>I can (play baseball). Who is this?</p> <p>[He / She] is [famous / great].</p>	famous, nut, old, 身の回りの物 (racket), jungle	he, she, 動物、飲食物、スポーツ、身の回りの物、教科、動作、状態・気持ち	Unit 1・3・5・6・8	中学1年生 Lesson 1・3・4・7
4 (8単元 時間)	I like my town 自分たちの町・地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域にどのような施設があるのか、また欲しいのか、さらに地域のよさなどを聞いたり言ったりすることができる。</li> <li>地域のよさや課題などについて自分の考えや気持ちを伝え合ったり、地域のよさや願いについて例を参考に語順を意識しながら書いたりする。</li> <li>他者に配慮しながら、地域のよさなどについて伝え合おうとする。</li> </ul>	<p><u>We [have / don't have] (a park).</u></p> <p><u>We can (see many flowers).</u></p> <p><u>We can enjoy [fishing / shopping / swimming].</u></p> <p>I want a [library / park].</p> <p><u>(Sakura) is nice.</u></p>	town, 施設・建物(amusement, park, aquarium, swimming, pool, stadium, roller, coaster, Ferris wheel), nature, 動作(fishing, dancing, jogging, playing, reading, shopping, singing, walking), nest	施設・建物 (library, school, park), 状態・気持ち、飲食物、動作、スポーツ、enjoy, have, want, buy, see, eat, play	Unit 3・5・6	中学1年生 Lesson 3・7

(8 単元 時間)	What do you remember vacation. 夏休みの思い出	・夏休みに行った場所や食べたもの、楽しんだこと、感想などを聞いたり言ったりすることができる。 ・夏休みに行った場所や食べたもの、楽しんだこと、感想などについて伝え合う。また、夏休みの思い出について簡単な語句や基本的な表現を推測しながら読んだり、例を参考に語順を意識しながら書いたりする。 ・他者に配慮しながら、夏休みの思い出について伝え合おうとする。	<u>I went to (my grandparents' house).</u> <u>I enjoyed (fishing).</u> <u>I saw (the blue sea).</u> <u>I ate (ice cream).</u> <u>It was [fun / exciting / beautiful / delicious].</u>	grandparent, vacation, shared for 助詞の過去形(went, ate, saw, enjoyed, was), 自然(beach, mountain, lake, river), 動作(hiking, camping)	スポーツ、果物・野菜、飲食物、季節、動作、身の回りの物、状態・気持ち		中学1年生 Lesson 9
6 (6 単元 時間)	What do you want to watch? オリンピック・パラリンピック	・国名や競技名などについて、聞いたり読んだりすることができる。 ・オリンピック・パラリンピックで見た競技とその理由などについて伝え合う。 ・他者に配慮しながら、オリンピック・パラリンピックで見た競技とその理由について伝え合おうとする。	<u>What do you want to watch?</u> <u>I want to watch (wheelchair basketball). I like (basketball).</u> <u>Are you good at (basketball)?</u> Yes, I am. / No, I'm not.	Olympic Games, Paralympic Games, スポーツ・競技(wheelchair marathon, sitting volleyball, para swimming, athletics, gymnastics, football など), 国(Malaysia, Norway, Turkey, Vietnam), evening, window	スポーツ、国、曜日, morning, afternoon	Unit 1・3・5・6	中学1年生 Lesson 4 中学2年生 Lesson 5
7 (8 単元 時間)	My best memory. 小学校生活・思い出	・学校の行事について、聞いたり言ったりすることができる。 ・学校行事について伝え合ったり、例を参考に語順を意識しながら書いたりする。 ・他者に配慮しながら、思い出の学校行事について伝え合おうとする。	<u>What's your best memory?</u> <u>My best memory is (sports day).</u> We enjoyed (running). We [went to (Kyoto) / ate (Japanese food) / saw (old temples) / enjoy (the trip)].	best, memory, 行事(school trip, field trip, volunteer day, drama festival, graduation ceremony), shrine	school, we, 季節、教科、状態・気持ち、施設・建物、飲食物、動作、助詞の過去形(went, ate, saw, enjoyed, was)	[We can!2 Unit 5]	中学1年生 Lesson 9
8 (8 単元 時間)	What do you want to be? 将来の夢・職業	・将来就きたい職業などについて、聞いたり言ったりすることができる。 ・将来就きたい職業やしたいこと、その理由などを伝え合う。また、将来の夢について簡単な語句や基本的な表現で書かれた英語を推測しながら読んだり、例を参考に語と語の区切りに注意しながら書いたりする。 ・他者に配慮しながら、将来の夢について伝え合おうとする。	<u>What do you want to be?</u> I like (animals). I want to be a (vet). I can (play the piano well). I am good at (play the piano well). <u>That's good. Good luck.</u>	be, luck, future, 職業(artist, astronaut, baker, bus driver, comedian, dentist, farmer, figure skater, flight attendant, pianist, pilot, singer, train conductor, zookeeper), chalk	職業、動作、助詞の過去形(went, ate, saw, enjoyed, was), スポーツ、動物、飲食物、状態・気持ち、身の回りの物、教科	Unit 1・5・9 [We can!2 Unit 6]	中学1年生 Lesson 4 中学2年生 Lesson 5
9 (8 単元 時間)	Junior High School Life. 中学校生活・部活	・中学校の部活動や学校行事などについて、聞いたり言ったりすることができる。 ・中学校の部活や学校行事などについて、伝え合ったり、中学校生活について書かれている英語を推測しながら読んだりする。 ・他者に配慮しながら、中学校生活について伝え合おうとする。	I like (basketball). I want to <u>join the (basketball team).</u> <u>What club do you want to join?</u> I want to enjoy (sports day). <u>What event do you want to enjoy?</u> I want to [study hard / read many books / make many friends].	member, team, club, practice, join, junior, us, event, uniform, test, all, whale	動作、身の回りの物、スポーツ、職業、日課、状態・気持ち、曜日、行事、教科 など	Unit 1・3・5・6	中学1年生 Lesson 3 中学2年生 Lesson 5



月	Lesson	Part	副題	▲話題・題材 △ねらい	言語材料 (◆は主な復習事項)	●言語の使用場面 ○言語の働き ★Culture Notes ☆4 種の Tips	Lesson	評価規準 (「関心」=コミュニケーションへの関心・意欲・態度。 「表現」=外国語表現の能力。「理解」=外国語理解の能力。「知識」=言語や文化についての知識・理解)	評価規準メモ	評価の方法 (具体的な評価方法例。評価・テスト欄に掲載)	「Can-Do 自己チェックリスト」との関連	
5 月	Lesson 1 (pp. 18-24)	Part 1	1	アヤの新しいクラス ▲主人公のアヤが中学校に入学する。自己紹介や、ALT と初対面のあいさつをする。 △初対面の人とのあいさつや自己紹介をすることができる。 We can①Unit 1 We can② Unit1, Unit3	【文法事項】I am ~. …人称代名詞(主格 I)/ 現在形の be 動詞 (am)/ 短文/肯定の平叙文/主 語+be 動詞+補語(名詞) /基本的な符号 【慣用表現】Hi. / Please call me ~. / Nice to meet you.	●学校での発話 ○あいさつをする/自 己紹介をする/呼び名 について依頼する	Lesson 1	関心	L…教師、友だち、CDなどの英語の内容 を理解しようとしている。	言語活動への 取り組み	授業中や活動中の観察 (継続的に観察評価する)	
				関心		S…日常のあいさつや初対面のあいさ つを英語で積極的に行う。		言語活動への 取り組み	授業中や活動中の観察 (継続的に観察評価する)			
		表現	S…適切な表現を使って初対面の人と あいさつや自己紹介のやりとりがで きる。	適切な発話	活動中(Task 3)の観察や パフォーマンステスト(例: 生徒どうして初対面のあい さつと自己紹介を行う形 式)							
		発話	S…どこ出身かを文法に従って正しく たずねたり答えたりできる。	正確な発話	パフォーマンステスト(例: 質問をしたり、質問に答え る形式)	【話すこと①】時間 場所、 人物などについて、質問を したり、質問に答えたりで きる。						
		発音	R…文字と音を一音一音が正しい 発音、強勢、イントネーションで発音で きる。	正確な発音	音読テスト(例:教科書本文 を音読する形式)							
		理解	W…自己紹介文を文法に従って正しく 書くことができる。	正確な発話	パフォーマンステスト(例:自己紹 介の文を書く形式)	【書くこと③】自分のことや 他人のことについて、つな がりのあるごく短い文章を 書くことができる。						
		理解	L…自己紹介文や対話文を聞いて、名 前や出身地などを正しく聞き取ることが できる。	正確な聞き取り	リスニングテスト(例:自己紹 介文や対話文を聞いて、名 前や出身地などの情報を 聞き取る形式)	【聞くこと②】好きなことや学 校生活などに関する自己 紹介を聞いて、理解するこ とができる。						
		知識	S…欧米と日本のあいさつの仕方の違 いについて理解している。	文化についての 理解	パフォーマンステスト(例: 生徒どうして初対面のあい さつを行う形式)							
	Writing Tips 1			☆英活用 4 線ノートへの 正しい書き方	Writing Tips 1	知識	W…英文を書く際の基本的な書き 方(符号)についての知識を正しく 活用することができる。	パフォーマンステスト(例:英文の 書き方を符号の誤りを正し く修正する形式)				

月	Lesson	Part	配時 時間	▲話題・題材 △ねらい	言語材料 (◆は主な複習事項)	●言語の使用場面 ○言語の働き ★Culture Notes ☆4種のTips	Lesson Activity	評価規準 (「関心」=コミュニケーションへの関心・意欲・態度。 「表現」=外国語表現の能力。「理解」=外国語理解 の能力。「知識」=言語や文化についての知識・理解)	評価規準メモ	評価の方法 (具体的な評価方法例。評 価・テスト欄に掲載)	「Can-Do 自己チェッ クリスト」との関連	
10月	Lesson 5 (pp. 56-64)			Halloween Party ▲アヤ、ケンタ、メイがボブの家でのハロウィーン・パーティーに招待される。パーティーでは、ビデオを見たり、アップル・ポッピングをして楽しむ。 △自分がしたいことや理由、目的を説明できる。人やものについて情報を加えて説明できる。時間や機会が何のためか説明できる We can①Unit6 We can② Unit6, Unit8, Unit9			Lesson 5+英語のしくみ4	関心	L...ActivityやTaskなどの活動や教師の話す英語を聞いて、内容を理解しようとしている。	言語活動への取り組み	活動中の観察(継続的に観察評価していく)	
		Part 1	2	▲メイがハロウィーン・パーティーでの仮装について、母親と話す。 △自分がしたいことを説明できる	【文法事項】不定詞の名詞用法 【慣用表現】Me? / Let me try it on. 【発音】[i:] Halloween, need, feel / teacher, sea	●家庭での親子の会話 ○自分がしたいことを説明する		関心	S...ActivityやTask2などの話す活動において、学んだ表現を積極的に使っている。	言語活動への取り組み	活動中の観察(Task2やインタビューなどの活動)	
		Part 2	2	▲ボブの家に到着したアヤ、ケンタ、メイが、玄関に置かれたジャック・オランタンについて質問する。 △理由や目的を説明できる	【文法事項】不定詞の副詞用法 【慣用表現】Trick or treat! / Welcome to ~ / Here's ~ 【発音】文のリズム Trick or treat. / Here's some candy [tr] trick, treat, trip	●友人宅でのパーティーでの会話 ○理由・目的を説明する		表現	R...対話場面場面中心情に応じて音読することができる。	適切な音読	音読テスト(教科書本文の音読)	
		Part 3	2	▲アヤたちは、ボブが5歳の頃のビデオを見る。 △人やものについて、具体的な情報を加えて説明できる	【文法事項】前置詞句による名詞の後置修飾 【慣用表現】I'd love to. / That's right. / Don't tease me.	●友人宅でのパーティーでの会話 ○人やものについて情報を加えて説明する ★ハロウィーン		理解	L...to不定詞を含む英文を聞いて、内容を正しく理解することができる。	正確な聞き取り	リスニングテスト(例:スピーチ文を聞いて、質問に答える形式)	
		Part 4	2	▲ボブがアップル・ポッピングについて説明する。最初にケンタが挑戦する。 △何をするための時間や機会であるかを説明できる	【文法事項】不定詞の形容詞用法 【発音】[tʃ] chance, cheer, champion / match, witch	●友人宅でのパーティーでの会話 ○時間や機会が何のためか説明する ★アップル・ポッピング		知識	R...自分のしたいことや行きたいことなどを、文法に基いて正しく書くことができる。	正確な書写	ライティングテスト(例:日本語で指示された文を書く形式)	
		Task	0.5					理解	L...to不定詞を含む英文を聞いて、内容を正しく理解することができる。	正確な読み取り	ペーパーテスト(例:英文を読んで、内容に関する質問に答える形式)	【読むこと②】短い文章を読んでだれが何をするのか具体的に理解することができる。
		英語のしくみ4 (p. 65)	0.5	不定詞(to + 動詞の原形)の文 - 不定詞(to + 動詞の原形)を使った3つの文	◆不定詞(名詞用法, 副詞用法, 形容詞用法)			知識	R...前置詞句を使った名詞の後置修飾についての知識を身に付けている。	前置詞についての知識	ペーパーテスト(例:前置詞の形式)	
		課末評価	1					知識	W...よく使われる語句を正しく使って書くことができる。	語句についての知識	単語テスト	

小中連携シート

小学5年生 (We can!1)	◎学習場面・習った表現・「単語」	中学校 (ONE WORLD)
Unit1 helli, everyone.	◎自己紹介 Hello, I'm ○○./Nice to meet you. / My name is ○○. / I [like / don't like ] ○○. / What ○○ do you like? 「色, 動物, スポーツ, 食べ物」	1年生 Lesson1・3
Unit2 When is your birthday?	When is your birthday? / My birthday is ○○. / What ○○ do you like? / Do you like ○○? / Yes,I do. / No,I don't. / I [like / don't like ] ○○. 「月日, 色, 食べ物, スポーツ, 食べ物」	1年生 Lesson3・6
Unit3 What do you have on Monday?	◎夢の日課表作り(自分で1週間の日課表を作る) Do you have ○○ on ○○? / Yes,I do. / No,I don't. / What do you have on ○○? / I study ○○. / I want to study ○○. 「曜日, 教科, 職業」	1年生 Lesson3
Unit4 What time do you get up?	What time do you get up? / I get up at ○○. / always / usually sometime / never 「日常生活について( I clean my room. / I go to school at ○○.), 頻度」	1年生 Lesson6
Unit5 She can run fast. He can jump high.	Can you ○○? / Yes, I can. / No, I can't. [ I / You / He / She ] [can / can't] ○○. 「スポーツ, 趣味(cooking / run fast / playing the piano など)」	1年生 Lesson7
Unit6 I want to go to Italy.	Where do you want to go? / I want to go to ○○. I want to [ see / go to / eat / buy ] ○○. 「国名, 各国の伝統料理や有名な建物」	1年生 Lesson6 2年生 Lesson5
Unit7 Where is the treasure?_____	◎グラウンドで道案内活動 Where do you want to go? / I want to go to ○○. / Go straight Turn [right / left ]. / You can see it on your [right / left ]. It's [ on / in / under / by ] ○○. 「文房具, 建物(library / post office など)」	1年生 Lesson6
Unit8 What would you like?	◎レストランゲーム(店員とお客さんに別れて, 注文を聞いたり, それに応えられたりする。) What would you like? / I'd like ○○. 「食べ物」	
Unit9 Who is your hero?	◎ヒーローを紹介し合う Who is your hero? / This is my hero. / [ He / She ] [can / can't] ○○. 「スポーツ, 趣味(cooking / run fast / playing the piano など)」	1年生 Lesson4・7
その他 5年生で学習した内容		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ABC の点結びをして, アルファベットの順番がわかるようにする。</li> <li>・アルファベット(大文字・小文字)を4線に書く。</li> <li>・ヘボン式ローマ字で名前や身近な地域の名前などを書く。 (千葉Chiba, 富里Tomisato など)</li> <li>・アルファベットジングル(フォニックス) 英語の名前と音の違いを学習する。</li> </ul>		

小中連携シート

小学6年生 (We can!2)	◎学習場面・習った表現・「単語」	小学5年生 (We can!1)	中学校 (ONE WORLD)
Unit1 This is ME!	◎自己紹介 Hello, I'm ○○. Nice to meet you. My name is ○○. I [like / don't like] ○○. What ○○ do you like? When is your birthday? My birthday is ○○. [I / You / He / She] [can / can't] ○○. I want to ○○. [from, nickname, running, speak, subject, bird]	Unit1・2・3・5	1年生 Lesson1・3・6・7
Unit2 Welcome to Japan.	◎日本の伝統的なものを紹介 In (summer), we have (fireworks festival). What [food / games] do you have in Japan? We have [soda / fukuwarai]. You can enjoy [rakugo / hanami / tempura]. [we, culture, temple, castle, firework, popular, traditional, 味覚(sweet, bitter, sour, salty, spicy), soft, hard, chips]	Unit3	1年生 Lesson2・3・7
Unit3 He is famous. She is great.	◎自己紹介を友達とする→友達を紹介する I [have / want] a new [recorder / ball]. I eat (spaghetti). I study (math). I can [swim / cook / skate / ski / sing / dance]. I can (play baseball). Who is this? [He / She] is [famous / great]. [famous, nut, old, 身の回りの物(racket), jungle]	Unit1・3・5・6・8	1年生 Lesson1・3・4・7
Unit4 I like my town.	We [have / don't have] (a park). We can (see many flowers). We can enjoy [fishing / shopping / swimming]. I want a [library / park]. [town, 施設・建物(amusement, park, aquarium, swimming, pool, stadium, roller, coaster, Ferris wheel), nature, 動作(fishing, dancing, jogging, playing, reading, shopping, singing, walking), nest]	Unit3・5・6	1年生 Lesson3・7
Unit5 My Summer Vacation.	◎夏休みの思い出を, 発表する I went to (my grandparents' house). I enjoyed (fishing). I saw (sea). I ate (ice cream). It was [fun / exciting / beautiful / delicious]. [grandparent, vacation, shaved ice, 動詞の過去形(went, ate, saw, enjoyed, was), 自然(beach, mountain, lake, river), 動作(hiking, camping)]		1年生 Lesson9
Unit6 What do you want to watch?	◎オリンピック種目で見たい競技を友達に伝える What do you want to watch? Are you good at (basketball)? [Olympic Games, Paralympic Games, スポーツ・競技(wheelchair marathon, sitting volleyball, para swimming, athletics, gymnastics, football など), 国(Malaysia, Norway, Turkey, Vietnam), evening, window]	Unit1・3・5・6	1年生 Lesson4 2年生 Lesson5
Unit7 My Best Memory.	What's your best memory? My best memory is (sports day). [best, memory, 行事(school trip, field trip, volunteer day, drama festival, graduation ceremony), shrine]	[We can!2 Unit5]	1年生 Lesson9
Unit8 What do you want to be?	What do you want to be? I am good at (play the piano well). [be, luck, future, 職業(artist, astronaut, baker, bus driver, comedian, dentist, farmer, figure skater, flight attendant, pianist, pilot, singer, train conductor, zookeeper), chalk]	Unit1・5・9 [We can!2 Unit6]	1年生 Lesson4 2年生 Lesson5
Unit9 Junior High School Life.	◎中学校紹介のビデオを見て, 中学校生活について知る I want to join the (basketball team). What club do you want to join? What event do you want to enjoy? [member, team, club, practice, join, junior, us, event, uniform, test, all, whale]	Unit1・3・5・6	1年生 Lesson3 2年生 Lesson5
その他 6年生で学習した内容			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・アルファベット(大文字・小文字)を4線に書く。 最初の文字は大文字で書くことも指導した。</li> <li>・ヘボン式ローマ字で名前や地名などを書く。</li> <li>・簡単な英単語を書く。 アルファベットの名前と音を確認しながら単語を読んだ後に, 書く活動をした。 例) C・A・T → キャット → cat と書く</li> <li>・アルファベットジングル(フォニックス) 英語の名前と音の違いを学習する。</li> </ul>			

8月に、日吉台小学校の首藤先生が、英語の授業などについて発表をすることになっています。そこで、1年生に以下の2つの質問に答えてもらいたいようなので、協力をしてください。

(1) 小学校の時に、中学校の先生が来て英語の授業をしてくれたと思います。その授業を受ける前に中学校の英語の授業についてどう感じていたかを素直に教えてください。

単語が多くなり、難しくなると感じていました。

(2) その、中学校の先生の英語の授業を小学校の時に受けてから中学校の授業を受けてみて、何か良かったことや、その他感じたことはありますか。

読み書きが増えて、みんなとコミュニケーションをとることが増えていくのが楽しくなります。

そして、単語テストをやるので前やったことをまた練習することができるので小学校よりも覚えられようになります。

8月に、日吉台小学校の首藤先生が、英語の授業などについて発表をすることになっています。そこで、1年生に以下の2つの質問に答えてもらいたいようなので、協力をしてください。

(1) 小学校の時に、中学校の先生が来て英語の授業をしてくれたと思います。その授業を受ける前に中学校の英語の授業についてどう感じていたかを素直に教えてください。

小学校とは違い、ずっと読み書きをして学ぶと思ってました。

スピーチや入前で発表するのはそれほどしなないと思ってました。

(2) その、中学校の先生の英語の授業を小学校の時に受けてから中学校の授業を受けてみて、何か良かったことや、その他感じたことはありますか。

発音や文の意味なども、中学校では小学校よりわかりやすく教えてくれます。

だんだん得意になってきて、テストでは良い点数をとれました。

中学校の先生から外国語の授業を受けてみて・・・

名前 ( )

1. 今日の授業で学んだことや楽しかったことは何ですか。  
 ローテーションのスマルトークでいろんな人に  
 声は、何が好き、TVならなにがすま、て聞く  
 のがすこい楽しかった。  
 しは、舌を上につけて言うんだよ、て  
 いてくれて、サセ先生におしえてもらった。

2. 中学校の英語で楽しみなことや不安なことは何ですか。できるだけ詳しく書きましょう。

楽しみなことは小学校で何回か会って、楽しい英語の先生  
 だから少し楽しみ

不安は、中学校文に上がると小学校よりスマルトークの言い方が  
 むずかしくなるからついて行けるか不安

0

中学校の先生から外国語の授業を受けてみて・・・

名前 ( )

1. 今日の授業で学んだことや楽しかったことは何ですか。  
 中学校の人たちの言い方が大人レベルだった、  
 発表の時みんなの好きなものがあった。

2. 中学校の英語で楽しみなことや不安なことは何ですか。できるだけ詳しく書きましょう。

中学校の英語の先生は知っているから安心して望める。  
 中学校の英語はむずかしそう不安。

中学校の先生から外国語の授業を受けてみて・・・

名前 ( )

1. 今日の授業で学んだことや楽しかったことは何ですか。

発表したとき、先生に「ジェスチャーが付けていて  
 よかったよ」と言われうれしかったです。  
 英語を習っていないと話せるか心配なだけで、  
 だし英語を話せるようになってうれしかったです。

2. 中学校の英語で楽しみなことや不安なことは何ですか。できるだけ詳しく書きましょう。

中学生の自己しゃうかいのように  
 英語をうまく話せるようになるのか。

中学校の先生から外国語の授業を受けてみて・・・

名前 ( )

1. 今日の授業で学んだことや楽しかったことは何ですか。  
 中学生の自己しゃうかいをプリントにかくのが楽しかったです。中学生の英語  
 の発音を学べた。(RとLのちがひ)

2. 中学校の英語で楽しみなことや不安なことは何ですか。できるだけ詳しく書きましょう。

英語の文章問題とかで読みとれるかが不安です。  
 でも発音とかを学べるのが楽しみです。

小中学校 打ち合わせの日付・内容等

日付と時間	内容	参加者	場所
11/13 (火)	・授業参観 5時間目中学3年生 ・打ち合わせ →今後の予定(打ち合わせの日程)確認	小学校英語主任 中学校研究主任	富里北中学校
12/10 (月)	・授業参観 中学1・2年生 ・打ち合わせ →出前授業について① 小中学校の学習内容について相互に伝達	小学校英語主任 中学校英語担当 中学校研究主任	富里北中学校
12/18 (火)	・打ち合わせ →小中連携の英語学習について 出前授業について② 今後の日程についての確認	小学校英語主任 中学校英語主任	日吉台小学校
1/18 (金)	・打ち合わせ →出前授業について③ 小中連携シートの作成①	小学校英語主任 中学校英語主任	富里北中学校
2/26 (火)	<b>出前授業 (6年生)</b>	小学校英語主任 中学校英語主任・ALT 6年生担任・6年生	日吉台小学校
3/5 (火)	<b>出前授業 (5年生)</b>	小学校英語主任 中学校英語主任・ALT 5年生担任・5年生	日吉台小学校
3/12 (火)	・打ち合わせ →出前授業についての反省 小中連携シートの作成②	小学校英語主任 中学校英語主任	日吉台小学校
3/28 (木)	・打ち合わせ →来年度の年間指導計画について確認 連携シートを用いて、新中学1年生の英語 学習について引き継ぎ 小中連携シートの作成③	小学校英語主任 中学校英語主任 中学校英語教諭	富里北中学校
4/24 (水)	・打ち合わせ →中学1年生の学習状況について意見交換 中学1年生の英語科意識調査について考察 1学期出前授業の日程を決定	小学校英語主任 中学校英語教諭	富里北中学校
6/11 (火)	・打ち合わせ →出前授業の計画を立てる①	小学校英語主任 中学校英語主任	日吉台小学校
6/27 (木)	・打ち合わせ →出前授業の計画を立てる②	小学校英語主任 中学校英語主任	日吉台小学校
7/9 (火)	<b>出前授業 (6年生)</b>	小学校英語主任 中学校英語主任・ALT 6年生担任・6年生	日吉台小学校
7/29 (月)	・打ち合わせ →出前授業についての反省 小中学生の様子について意見交換	小学校英語主任 中学校英語主任	富里北中学校